

子どもを 自転車の事故 から守ろう

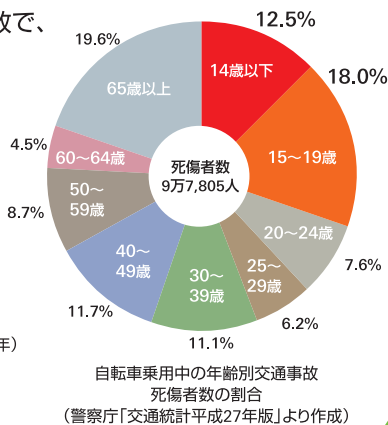


子どもの、自転車による事故が
こんなに多く発生しています。

全国の自転車による事故で、
子ども(19歳以下)の
死傷者数が3割を
超えています。

徳島県で発生する
子どもの交通事故の
約7割が
自転車によるもの!

(徳島県警察本部交通統計 平成28年)



自転車に乗るときはヘルメットを
正しくかぶりましょう!

自転車事故による損傷部位 (H21~23年全国の死亡事故1981人)

部位	割合
頭部	64%
胸部	13%
腰部	6%
全損	5%
腹部	4%
頸部	4%

ヘルメットを
正しく
かぶることで...

頭部損傷による
死亡を

1/4
に低減



あご紐とアジャストロック
を調節し、ヘルメットに
水平になるように!

((公財)交通事故総合分析
センター発行(2012年12月)
ITARDA INFORMATION
No.97より作成)

自転車による事故を
防ぐために必要なことは?

1

自分の体格に合った自転車を選び、ブレーキ等の
調整を自転車屋さんにしてもらう!

特にブレーキが手の幅に合っていないと
30%もブレーキの反応速度が遅くなる。



小学1年生と小学6年生とで手の大きさは20%変化

「子どもの自転車事故に関する調査(長崎県大村市ほか)」

2

自転車を点検しよう!

チェックリスト

- サドルにまたがった時、
両足先が地面につくか?
- ハンドルの高さは適切か?
(ハンドルを握った時、上体が少し前に傾く高さ)
- ブレーキレバーの握り幅は
手の大きさに合っているか?
- ペダルのがたつきはないか?
- ハンドル、ブレーキのがたつきはないか?
- タイヤの空気は入っているか?

万一来備え、自転車保険に入りましょう!